

# 競技注意事項 (2019)

## 1. 競技規則について

本大会は、2019年日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合わせ事項によって実施する。

## 2. 練習について

練習は係員の指示により下記によって実施する。

(1) 補助競技場および雨天練習場での練習は、トラック競技種目と跳躍競技種目のみとする。

(2) 投擲競技種目の練習は投擲練習場でのみおこなうこと。

尚、投擲練習場での練習は、公式競技時間以外とし、出場競技に関連することのみで、事故のないように十分注意し行うこと。(円盤投・ハンマー投 競技については、投擲練習場での実施となります。)

(3) 競技運営室8(雨天走路)での練習は原則として禁止する。

但し、走幅跳および三段跳の競技中における調整練習は認める。

(4) 補助競技場における「レーン」の使用区分および注意事項について

① 周回1・2レーンは中・長距離、競歩関係。

② ホームストレート3・4・5・6レーンは短距離関係。

③ ホームストレート7・8レーンは100mH、110mH関係。

④ 1・2コーナーからバックストレート、および3コーナーにかけての3・4・5・6レーンは短距離関係。

(リレーのバトンパスを含む)

⑤ 1・2コーナーからバックストレート、および3コーナーにかけての7・8レーンは400m関係。

● フィールド内でのラダー、ミニハードルの使用は禁止する。

## 3. 招集について

招集所は第一ゲート(100mスタート側)に設置する。 但し、棒高跳競技の招集は跳躍場で行う。

(1) 招集時刻はその競技の開始時刻を基準とし、競技日程表に従うこと。

(2) 招集の方法 競技者は招集完了時刻5分前には召集所に集合し、係員による最終点呼を受ける。

招集時刻は競技日程表に記されたとおりとする。

## 4. ナンバーカードについて

登録によって交付された番号に基づいて、各自が作成したナンバーカード(24cm×20cm)をユニフォームの胸と背にはっきり見えるようにつけなければならない。

(1) 跳躍競技の競技者は、背または胸につけるだけでもよい。

(2) 4×400mR(第2・3・4走者)と800m以上の中・長距離走に出場する競技者は腰ナンバーカードをパンツの右側後方に付ける。

## 5. 競技について

(1) トラック競技について

① スタートの合図は英語で行いフライングは1回で失格とする。

② 短距離競走では、競技者の安全のために、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走る。

③ リレー競技に出場するチームは、招集完了時刻1時間前までに招集所の競技者係にオーダー用紙を提出する。

④ リレー競技においては、予選以降もメンバー、走者順に変更がなくても上記同様オーダー用紙に記入し、招集完了時刻1時間前までに招集所の競技者係に提出する。

## (2)フィールド競技について

①走高跳および棒高跳のバーの上げ方は下記のように行う。

		練習	①	②	③	④	⑤	⑥	
走高跳	男	1.70	1.75	1.80	1.85	1.88	1.91	1.94～	(以降も3cm刻み)
	女	1.40	1.45	1.50	1.53	1.56	1.59	1.62～	(以降も3cm刻み)
棒高跳	男	3.50(4.20)	3.60	3.70	3.80	3.90	4.00	4.10～	(以降も10cm刻み)
	女	競技役員の指示で行う。							

②三段跳競技における踏切板の設置は男子は12m、女子は9mとする。

## 6. 競技用器具について

競技者が本大会で使用する器具は、棒高跳競技のポールを除いては、全て主催者の用意したものでなければならない。ただし、投擲用器具については検定を合格したものに限り使用することができる。検定は、競技開始1時間前までに器具庫にて行うこと。

## 7. 抗議について

- (1) 競技の結果または行為に関する抗議は、その種目の結果の正式通告後30分以内に、競技者自身もしくは代理人が審判長に対して口頭で申し出なければならない。
- (2) 次のラウンドが行われる種目では、その結果が正式に通告されてから15分以内に申し出なければならない。
- (3) 口頭での抗議に対する裁定に不服の場合は、その競技者に代わる責任者(顧問または監督)が、文書と預託金10,000円を添えて本大会総務へ正式な抗議の手続きをとる。  
尚、この預託金は、抗議が認められないときには没収される。

## 8. 表彰について

- (1) 各種目3位までの入賞者には賞状を授与する。

## 9. 一般注意事項

- (1) 応急処置、その他健康上の問題が生じた場合は、本部に連絡する。  
ただし、競技場での疾病・傷病等の応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。
- (2) サブトラックおよびスタジアムスタンドでのテントの設営は禁止する。
- (3) 競技場内に、横断幕およびノボリ旗等を取り付ける場合は、スタンド周囲最前部以外に取り付けること。
- (4) ゴミは各チーム毎にゴミ袋等を利用して管理し毎日終了時に持ち帰ること。

## 10. 連絡事項

本競技場及び補助競技場の開門は7:00とし、本競技場でのアップは禁止とする。